

福津の今昔

～変わる風景 変わらない風景～

久しぶりに訪れてみると懐かしさを感じるふるさとの風景。以前、田畑だった場所や鉄道が通った道は住宅が建ち並び、街並みや景観は大きく変わってきました。今、当たり前^{など}にそこにある風景の写真を見ながら、その歴史を少し辿ってみましょう。



▲平成17年の福間町と津屋崎町の合併後、福津市役所福間庁舎として、また、平成28年に別館を増築し、津屋崎庁舎を統合しました



▲昭和57年1月まで使用した旧福間町役場跡地は福間体育センターとして、主にスポーツを楽しむ市民が利用しています



▲昭和4年、現在の福間体育センターの場所に建設した福間町役場庁舎。現在の市役所庁舎の場所に新庁舎を建設した昭和57年には、建物の老朽化が進み、あちらこちらに損傷があったといいます

昭和29年に福間町、上西郷村、神興村が合併し、福間町として発足するまで、職員は32人しかいませんでした。その後、人口が増加するにつれて、役場で処理される事務量は倍増。昭和54年には、職員は88人に増加しました。手狭な敷地で増改築を重ねてきたものの限界に達し、駐車場も15台分しかなかったことから車社会に対応することもできず、昭和57年2月に移転しました。